

所属：十條製紙

ポジション：FW

生年月日：1948年4月23日

出生地：カナダ

【プロフィール】 ブリティッシュ・コロンビア大（UBC）出身。UBC時代には大学リーグ歴代2位（当時）の得点をマーク。その後、72-73シーズンと74-75シーズンにバンクーバー・カナックスでプレー。NHLキャリアとして33試合3ゴール、2アシスト、5ポイントをマークした。NHL以外ではAHL、WHL、CHLなどでもプレー。足の複雑骨折などがあり引退した。十條製紙入りの前シーズン（79-80）では、アマチュアのシニアリーグでプレーしていた。十條当時、チームメートであったグレッグ・バディは義弟。

【レビュー】 彼がチーム入りするとの話を聞いた際、西武のハービー（若林）さんが、「すごい選手が来るよ」という話をしていました。カナダでも活躍していた実績がありましたので、期待していました。実際のところは、1人でできるタイプのプレーヤーではなく、しかも在席が1シーズンでしたので、すごい活躍をしたという印象はあまりないですね。また、けがをされていて、体調も万全ではなかったみたいです。当時は外国人選手獲得の伝手が強いわけでもなかったですし、バディ（79-80シーズンから82-83シーズンまで在席）の奥さんの弟でしたから、その関係でチーム入りしたのではないのでしょうか。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
80-81	第15回	6	4回戦制	十條製紙	4位	20	9	10	19	11
計						20	9	10	19	11

所属：十條製紙

ポジション：FW

生年月日：1952年3月29日

出生地：カナダ

【プロフィール】72年のNHLドラフトでミネソタ・ノーススターズから1巡目指名（全体で12位）を受け、ミネソタ、アトランタ・フレイムス、ニューヨーク・レンジャーズでプレー。43試合3ゴール、4アシスト、7ポイントをマーク。NHL以外ではAHL、CHL、十條製紙入り前の直近の3シーズンはオーストリア、スイスの2部リーグでプレーした

【レビュー】監督を始めスタッフが入れ替わったシーズンに来ました。体格が大きくて手足もスティックも長く、シュートが強く速かったですね。まさにカナディアンプレーヤーでした。プレー以外では、当時は喫煙する選手は少なかったです。彼もヘビースモーカーで、しかも葉巻を吸っていました。また、ゴルフがうまく、レッスンプロでした。来日してすぐゴルフをしたら貸しクラブながら70台で回っていました。さらにパチンコにもはまり試合や練習がないときは球をはじいていましたよ（笑）。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反	
83-84	第18回	6	6回戦制	十條製紙	5位	29	25	14	39	8	
						計	29	25	14	39	8

グレッグ・バディ

Gregg BODDY

所属：十條製紙

ポジション：DF

生年月日：1949年3月19日

出生地：カナダ

【プロフィール】 69年のNHLドラフトでロサンゼルス・キングスから3巡目指名（全体で27位）を受ける。AHLでプレー後、71-72シーズンにバンクーバー・カナックスでNHLデビュー。75-76シーズンまでにNHL通算273試合、23ゴール、44アシスト、67ポイントをマーク。CHL、WHAを経て77-78シーズンに十條製紙入りし、2シーズンに渡りプレーした。

【レビュー】 スキルがずば抜けて長けているわけではなかったですが、フィジカルさやタフさすごかったですね。強さがあったので一緒にプレーをしていて助かりました。チームにとっては精神的な支柱的な存在で、リスペクトしていました。アイスタイムが長く、試合の3分の2ぐらいは出場していた感じです。私（佐々木）がチームに入った1年目は遠征時同部屋でした。彼は練習の時、鉛の入ったベルトを付けて練習していて、彼から「お前もつけろ」と言われ、彼の半分のウェイトのベルトを付けましたが、重たくて動けず断念しました（笑）。彼は普通にプレーしていたので、元NHL選手のパワーに驚きましたね。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
79-80	第14回	6	3回戦制	十條製紙	4位	15	2	10	12	9
80-81	第15回	6	4回戦制	十條製紙	4位	20	4	10	14	12
81-82	第16回	6	6回戦制	十條製紙	5位	30	12	19	31	17
82-83	第17回	6	6回戦制	十條製紙	5位	28	2	19	21	13
計						93	20	58	78	51

第1版：2024年3月31日・記

所属：十條製紙

ポジション：DF

生年月日：1950年7月15日

出生地：カナダ

【プロフィール】70年のNHLドラフトでボストン・ブルーインズから1巡目指名（全体で9位）を受ける。CHL、WHAでプレー。WHAではトップクラスのDFであった。79-80シーズンにNHLのハードフォード・ホエラーズでプレーし、26試合3ゴール、4アシスト、7ポイントをマーク。その後、AHLを経て82-83シーズンは西ドイツで一プレー。83-84シーズンに十條製紙でプレーした。

【レビュー】プレーから離れると、顔がそっくりな子どもと一緒に遊んでいて、マイホームパパでした。家庭を大事にしていました。一生懸命プレーするタイプで、プレーは堅かったというぐらいの印象ですかね。

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
83-84	第18回	6	6回戦制	十條製紙	5位	30	5	14	19	15
計						30	5	14	19	15

所属：十條製紙

ポジション：FW

生年月日：1959年5月17日

出生地：カナダ

【プロフィール】77-78シーズンにはニューウエストミンスター・ブルーインズでチームの優勝に貢献した。78-79シーズンの世界U20（ジュニア）選手権にカナダU20代表として出場、5試合1ゴール、2アシスト、3ポイントをマークした。79-80シーズンに十條製紙入り。20歳の若手プレーヤーながら第14回日本リーグでは19アシストでアシスト王を獲得。翌80-81シーズンはブランドン大学でプレー。81-82シーズンに十條にカムバックし、2シーズンプレーした。第16回日本リーグでは、得点、アシストともに2位。ポイント王となった89ポイントは日本リーグの1シーズン最多記録。83-84シーズンからはCHL、IHL、西ドイツ、イタリア、スイスなどでプレーした。

【レビュー】他のチームのナショナルチームやNHLの経験者とは、持っている雰囲気は劣る感じでしたが、スキルの高いプレーヤーでした。得点やアシストに絡みチームに勢いはつけてくれました。日本リーグに一番マッチしたプレーヤーではないでしょうか。最初の来日の時は、独身の若い時（20歳）で、リンクから離れるとよく遊び歩いていました。夜中まで出歩く時も、1人にするわけにもいかず、一蓮托生で怒られもしました（笑）。また、プレーでは、セットが得点も多いが、失点も多い「守れない選手」という印象が付いてしまいましたね。それで1シーズンでチームから離れたのではと思います。2回目の時は結婚していましたから、私生活もふらふらせず、落ち着いていて、それもプラス効果となってコンスタントに活躍できたと思います。彼もスキルアップもしていましたが、組んでいた選手のスキルも上がっていました。これだけポイントを上げれば文句なしでしたね。釧路のファンは彼のスキルを見てびっくりしていましたし、見ている人を楽しませてくれましたね。

【日本リーグ表彰関係】

アシスト王：第14回

ポイント王：第16回

特別賞：第16回

シーズン	回数	チーム数	対戦方式	チーム	順位	GP	G	A	P	反
79-80	第14回	6	3回戦制	十條製紙	4位	15	8	19	27	15
81-82	第16回	6	6回戦制	十條製紙	5位	30	37	52	89	31
82-83	第17回	6	6回戦制	十條製紙	5位	30	31	27	58	26
計						75	76	98	174	72